

2020年度グッドデザイン賞受賞発表される

公益財団法人日本デザイン振興会（会長：川上元美）は、主催事業であるグッドデザイン賞の2020年度受賞結果を10月1日（木）に発表しました。

2020年度グッドデザイン賞は、4月2日に応募受付を開始し、4,769件を対象に審査を実施した結果、1,395件の受賞が決定しました。この中には、独自性、提案性、審美性、完成度などの面において、特に優れた対象

であり、これからのモデルとなるデザインとして位置づけられる「グッドデザイン・ベスト100」の100件が含まれています。また、長年にわたって人々から支持され続けてきた商品などのデザインに贈られる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」も19件が受賞しました。

リビングアメニティ協会会員企業様の受賞製品の一部を紹介させていただきます。

ALIA会員企業受賞一覧

- | | | |
|----------------|------------------|-------------|
| ・ケイミュー株式会社 | ・東芝キャリア株式会社 | ・トーソー株式会社 |
| ・トクラス株式会社 | ・ナカ工業株式会社 | ・株式会社ニチペイ |
| ・株式会社ノーリツ | ・株式会社長谷工コーポレーション | ・パナソニック株式会社 |
| ・株式会社日立ビルシステム | ・不二サッシ株式会社 | ・株式会社ブリジストン |
| ・株式会社フルタイムシステム | ・三菱電機株式会社 | ・安田株式会社 |
| ・株式会社 LIXIL | ・リンナイ株式会社 | |

【企業名】ナカ工業株式会社

【製品名】床埋設式降下型避難機器「UD エスケープ」

【概要】集合住宅のバルコニーに避難ハッチはしごが収納されているが、それらは健常者を対象として設計されており、足腰の弱い高齢者、怪我をしてる人、お子さんを抱えたお母さんなどは避難する事が出来なかったが、本製品は支柱ポストの中の錘のバランスで動作するエレベーター式であり、使用者を選ばない電力・動力を使用しない避難器具である。

【デザイナー】ナカ工業社員（城戸 憲昌、藤谷 哲也）

【審査委員の評価】UD エスケープは避難弱者ゼロを目指す電源のいらない避難エレベーターである。従来型のはしご式や滑り降りるタイプは主に健常者を対象として設計されており、高齢者や障害者、幼児や乳児を抱えた保護者には向かないものであった。この製品が高く評価された点は、従来のベランダハッチの規格内に収まっており、緊急時に素早く展開し、かつ安全に降りられる事にある。自重を使い遠心ブレーキで減速降下するため、電源を必要とせず、有事でも順番を守りながら恐怖を感じない速度で降りることができる。避難器具の老舗の力を発揮し徹底追求されたデザインと言える。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<https://www.naka-kogyo.co.jp/products/ud-escape.html>



ベスト100

【企業名】ケイミュー株式会社

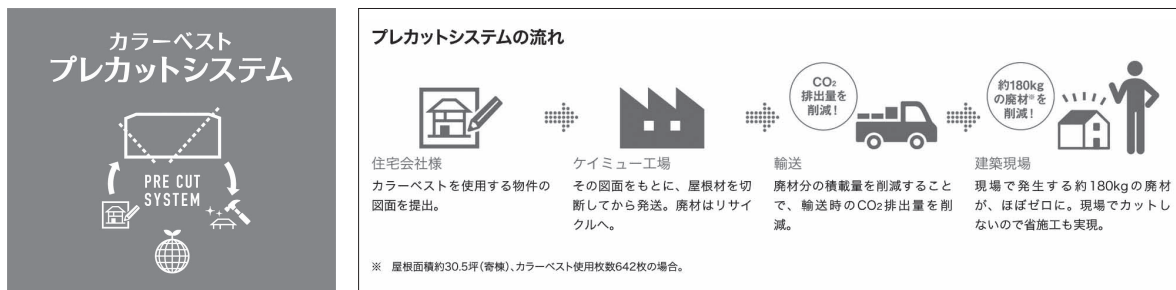
【製品名】カラーベストプレカットシステム

【概要】当社のスレート屋根材「カラーベスト」を事前に切断してから発送するシステムで、現場での廃材削減、施工の省力化、輸送時のCO₂排出量削減に貢献します。日本の屋根業界は「建築現場の廃材削減」と「屋根職人の減少による施工力不足」の課題に直面しています。例えば戸建物件では、1棟の現場から約1tの廃材が排出され、その約2割が屋根の廃材です。また、少子高齢化に伴う労働人口の減少の中でも、特に「職人」と呼ばれる専門職の減少は深刻であり、施工負担を減らすことが住宅供給の重要な要件となりつつあります。これらの課題を解決する方法のひとつとして、「カラーベスト プレカットシステム」を開発しました。

【デザイナー】ケイミュー株式会社 屋根材開発部 西田 俊文

【審査委員の評価】屋根材の設計・流通・加工・施工システムに向き合い、全国にカラーベストプレカットを共有できるよう構築されたサービス。業界全体の人手不足の課題や廃棄削減のために、自社の持つ技術や強みを最大化できる箇所を探索されたことなど、丁寧に向き合って実現されている。本格稼働はこれからとのこと、サービスの広がりを期待する。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<https://www.kmew.co.jp/gooddesign2020/>



【企業名】東芝キャリア株式会社 + 株式会社東芝

【製品名】スポット・ゾーン空調システム[FLEXAIR 室内ユニット]

【概要】様々な空間で必要最小限のエリアだけを空調することで、消費エネルギーの大幅な削減と快適性の両立を実現する空調システム。これまでにない軽くコンパクトな室内ユニットの開発により、従来は空調が困難とされてきた場所にも容易に設置可能となった。人の動きや個人差に合わせたきめ細かい空調で、熱中症防止など快適な環境づくりに貢献する。

【デザイナー】株式会社東芝 CPSx デザイン部 一色 正雄

【審査委員の評価】必要最小エリアを冷却することで、大幅な消費エネルギーの削減と快適性を実現した小型の空調システム。各方面でエネルギー消費の削減に向け様々な取り組みが行われる中、人の動きに合わせて必要なスポットのみを設定温度にすることで非効率な空調システムの問題点を解決した意欲的な取り組みが高く評価された。スポットのみに絞った空調システムは小型化にもつながり、メンテナンスの負担も軽減している。今まで空調を設置しにくかった場所への設置を実現するなど新たな可能性を広げることに成功した事例と言える。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<https://www.toshiba-carrier.co.jp/news/press/200212/>



【企業名】トソー株式会社

【製品名】ロールスクリーン

〔マイテックシリーズ プライベートスクリーン〕

【概要】陽の光は取り入れたい、でも外からの視線は遮りたい。生活者はスクリーンに「安心」を求めています。しかし、変化する陽の光とプライバシー性(遮像性)を商品選定時に想像することは難しく、商品の採光性と遮像性の関係も曖昧になっていました。昼と夜、室内外からの見え方を数値化し、安心して選べるプライベートスクリーンを再定義しました。

【デザイナー】商品開発室 菊地 あずさ

商品設計室 河野 恵美子、谷 彩香

【審査委員の評価】エンドユーザーがロールスクリーンを選ぶことが難しいという問題を解決するために昼は明るく陽の光を取り入れられる採光性があり、夜は外部へ透けることなく遮像性の高い両立した生地を開発した点を評価した。販売店の誤解を詳しく調査し今までの常識を丁寧に解析して数値化した点も評価に値する。ユーザーも安心して選びやすく機能がわかりやすくプレゼンテーションできていることにも好感が持てる。本当にユーザーが欲しているものを開発し好評を得ているということからも間違っていないソリューションとなった好例だろう。(グッドデザイン賞審査委員評価より)

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<https://www.g-mark.org/award/describe/50558?token=W6XwvCIygf>



【企業名】トクラス株式会社

【製品名】キッチンカウンター〔テノール〕

【概要】テノールは人造大理石と塗装の融合により生み出された堅牢で色自由度の高いキッチンカウンター。人造大理石の加工性の良さはそのままに、硬質で耐久性の高い新開発のコーティング技術を加えることにより、調理場としての機能性と多様化するインテリアにフィットする意匠性を実現しました。

【デザイナー】トクラス株式会社 くらしデザイン研究所 柴谷 将史／商材開発室 佐藤 宏

トクラスプロダクツ株式会社 太田 孝

【審査委員の評価】施工性、耐久性の高い人工大理石の特性を残したまま、人工大理石では表現できない新しい質感を塗装によって実現しており、多様な施主やユーザーのインテリアの要望に応える選択肢の幅を広げた点が評価された。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<https://www.toclas.co.jp/tenor/>



【企業名】株式会社ニチベイ

【製品名】パーチカルブラインド「アルベジオ」バックレーススタイル

【概要】不透明ルーバーとレースルーバーをL字に配置したパーチカルブラインド。ルーバーの回転により無段階に調光可能。全閉にした時にレースルーバーは不透明ルーバーの奥に隠れるため、すっきりシンプルな印象。たたみ代もコンパクト。操作方法は「ループコード式」と「ボタン式」の2種類。省エネに貢献する遮熱生地も選択できる。

【デザイナー】株式会社ニチベイ
開発一課 高木 浩二

【審査委員の評価】パーチカルブラインドの弱点である採光しながらプライバシーを守るという問題点を不透明ルーバーとレースルーバーをL字に配置したパーチカルブラインドにすることにより斬新さと使い勝手の良さを評価した。全閉にした時にレースルーバーは不透明ルーバーの奥に隠れるため、すっきりシンプルな印象も好感が持てた。不透明ルーバーとレースルーバーが直線上に重ならないため、ルーバーのたたみ代が非常にコンパクトである点も良かった。



【ウェブサイトでの紹介ページ】 <https://www.nichi-bei.co.jp/jsp/category/tb/arp/#bl>

【企業名】株式会社ノーリツ

【製品名】ガスファンヒーター GFH-4006D

【概要】リビング等で使用される中型のガスファンヒーター。人感センサーを搭載し、人の動きを検知して無駄な運転を抑える機能はガスファンヒーターでは初となる。また足元や周辺だけを温めるスポット暖房に加え、より遠くに温風を届けるスポット足暖モードは離れた位置の足元を温めることが可能。無駄を抑えつつ快適な暖かさが得られるように進化させた。



【デザイナー】株式会社ノーリツ デザイン室 西村 亮紀

【審査委員の評価】ガスファンヒーターはその安全性の面から金属で筐体を作る必要がある。外観をデザインする上ではネガティブになってしまいそうな条件が、この製品では見事に魅力にまで変換されている。湾曲されたヘアラインステンレスが使われた筐体は、黒い鏡面の操作部や各部の組み立ての丁寧さも重なって、非常に美しく上品にまとめられている。金属筐体の扱いを知り尽くしたガス機器メーカーの長年の経験がなせる技なのだろう。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<https://www.noritz.co.jp/company/news/2020/20201001-004199.html>

【企業名】パナソニック株式会社

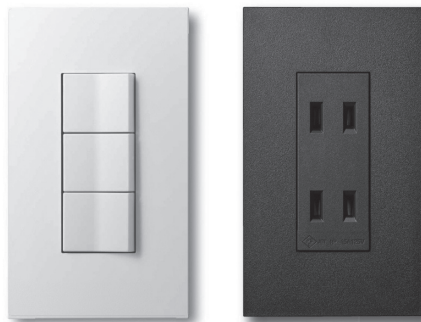
【製品名】スイッチ・コンセント「SO-STYLE(ソー・スタイル)」

【概要】「美しい背景」を目指した配線器具。タッチパネルを駆使した通信機器が増える中、「照明を点ける/消す」「電源を取る」といった空間動線で必須な配線器具の根本価値を徹底的にリデザイン。ホテル・公共施設・住宅などの空間設計意図に寄り添う、背景としての造形を心掛けた。

【デザイナー】パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 デザインセンター 近藤 高宣

【審査委員の評価】日本中に広くいきわたるベーシックプロダクトのアップデート。望まれる機能とデザイン完成度のみならず、生産性や価格などプロダクトデザインの究極ともいえる汎用品ならではの要件をすべてクリアするという課題に対し、的確かつ高度な解決策を講じたグッドデザインである。建築環境の今日的なニーズに対し、シェアの高い製品にありがちなシリーズアップデートの困難さに正面から立ち向かった姿勢と結果はすべての審査員から高く評価された。まさに待ち望まれていた配線器具の登場である。

【ウェブサイトでの紹介ページ】https://www2.panasonic.biz/ls/densetsu/haisen/switch_concent/so_style/



【企業名】不二サッシ株式会社

【製品名】「アルビーム ムーブ」

【概要】フルカラーLEDをカーテンウォールに一体化することで、設計施工を省力化し建物にデジタル表現をプラスすることが可能な商品

【デザイナー】技術本部 商品開発部 福井 隆浩、清水 國孝、下沖 祐太

【審査委員の評価】世界中でメディアファサードと呼ばれる、色彩や映像を外皮に投影する建築物が登場して久しいが、それらの多くは、非常に複雑な照明設備設計と工程、高い建築コストを伴うものである。本製品は、多様な間接照明実装建材を送り出してきた同ブランドからの初のカラー及び映像演出を想定したプロダクトである。パッケージ化された、RGB照明システムと、おさまりの決定された建材の登場は、この分野の加速的な普及をも予感させ、より個性的な建築デザインやハイクオリティな商業施設外観の実現に寄与すると、今後の展開に期待できる点が高く評価されました。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<http://www.fujisash.co.jp/hp/news/news2020/news20201007.pdf>



【企業名】株式会社フルタイムシステム

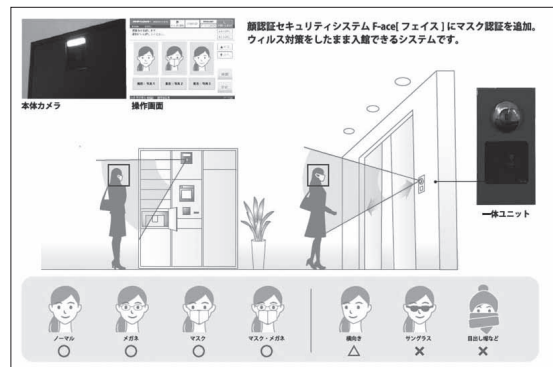
【製品名】マスクOK! 顔認証操作宅配ロッカー

【概要】F-faceは、穴吹工務店と共同開発した、オートロックと宅配ボックスに顔認証技術を組み合わせたセキュリティサービスです。新型コロナウイルスに代表される感染症や花粉症などに対応するため、日常的にマスクの着用が求められる中、マンションセキュリティとしてサポートするには、「マスクを外すことなく」、「触らなくても認証できる」、「安全・快適なシステムの導入」が不可欠でした。マスク認証を追加することにより、感染抑止のためにマスクをしたままでも認証、入館、宅配ロッカーの操作が可能になりました。フルタイムシステムの宅配ボックス（フルタイムロッカー）にF-faceのシステムを組み込むことで、各種サービスの提供および24時間365日オンラインによる保守管理を実現します。また、鍵やカードなどの物理キーが不要なため、「鍵をなくす・忘れる」、「なりすまし」などの心配がありません。

【デザイナー】株式会社フルタイムシステム

原 周平、大西 信行、村田 和幸、
秋山 賢、片山 伸也

【審査委員の評価】インターネットを利用した購買行動が拡大する昨今、宅配荷物の受け取りに関するストレスやトラブルを軽減するため、集合住宅に宅配ロッカーを設置する事が一般化してきている。そんな中、特に2020年度は新型コロナウイルスの蔓延から衛生面への意識が高まり、本デザインの提供する「マスクを着用していても顔を認識しロックを解除する」という機能は、生活においてもマスクを着用し、非接触を心掛ける事が習慣の一部となった時代の要求に応えるものであると評価する。



【企業名】三菱電機株式会社

【製品名】標準型エレベーター

[AXIEZ-LINKs(アクシーズ・リンクス)]

【概要】中小規模オフィス、集合住宅、病院、介護施設などに使用される標準型エレベーター。

かご室を構成する面材・照明等のラインナップを抜本的に見直すことで、標準型エレベーターながら、幅広い建築デザインに調和するコーディネーションを可能とした。また、広さを感じさせる照明空間デザインにより開放感と居心地の良さを実現した。

【デザイナー】三菱電機株式会社 デザイン研究所

小倉 利文、飯田 侑希、星 匡朗、藤川 裕子、
片岡 竜成、三品 拳大、山崎 聡

【審査委員の評価】空間設計において求められるデザインのアップデートはあらゆる部分にわたっており、製品状態で納入される普及クラスのエレベーターでも同様である。本製品はそのような、価格と納期とデザイン性能が同時に求められる普及分野のエレベーターデザインを画期的に向上させた。設計者から求められる今日的なデザインレベルの要求に対し、素材・照明・部材のすべてにおいて、標準オーダーによりほぼすべてのニーズに対応できるラインナップが整っている。広く普及するデザインのレベルアップに大きく貢献するデザインアプローチが高く評価された。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<https://www.g-mark.org/award/describe/50646?token=nE7k0vVA4I>



【企業名】株式会社 LIXIL

【製品名】ガーデンルーム GF

【概要】「家族でもひとりでも！暮らしに寄り添う」ガーデンルーム GFは屋根面とガラス開口、腰壁で囲まれた庭空間を創り出し、家族それぞれのスタイルにあわせて使い方を換えられる。ある時はみんなでワイワイ、ある時は趣味をじっくり楽しむことができるこの商品は、人々に庭での様々な暮らし方を提供する。

【デザイナー】LIXIL Housing Technology Japan
デザインセンター
エクステリアグループ

【審査委員の評価】ガーデンルーム GFは屋根面とガラス開口、腰壁で囲まれた庭空間を創り出し、家族それぞれのスタイルにあわせて使い方を換えられる点を評価した。開放感ある折戸やプライバシーを考慮した腰壁などそれぞれのライフスタイルに合わせてカスタマイズでき、ビス打ち可能な部材やDIYを簡易にできる部材など、アレンジ性を高めよりユーザー好みの空間を創出できる点も楽しい。家族の過ごし方がこの製品によって多様化し半外部空間を自由に発想できる点も評価した。



【ウェブサイトでの紹介ページ】https://www.lixil.co.jp/lineup/gardenspace/garden_room_gf/

【企業名】リンナイ株式会社

【製品名】マイクロバブルバスユニット

【概要】マイクロバブルは、直径約1～100μmの微細な気泡のことです。浮力が小さく、白濁しながら雲のように広がり緩やかに上昇します。時間の経過とともに、水面まで浮上、水中で収縮することでより細かい泡になります。浴槽と給湯器の間にマイクロバブルバスユニットと専用の循環金具（浴槽内にあるお湯を噴出させる装置）を装着することで、お風呂にマイクロバブルを発生させてマイクロバブル入浴ができます。

【審査委員の評価】マイクロバブルバスを給湯器本体にコンパクトに内蔵した事とマイクロバブルの循環金具のデザイン性が向上した点を評価した。前身の製品と比べてマイクロバブル数が約2倍、ナノサイズのパブル数は2.7倍に増加して白濁度もアップしている点なども評価の対象となった。包み込む泡で暖まりが持続し、微小な泡で皮膚表面のよごれをやさしく落とし、温熱効果や洗浄効果、リラックス効果が見込めることも好感が持てた。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<https://rinnai.jp/microbubble/>

